

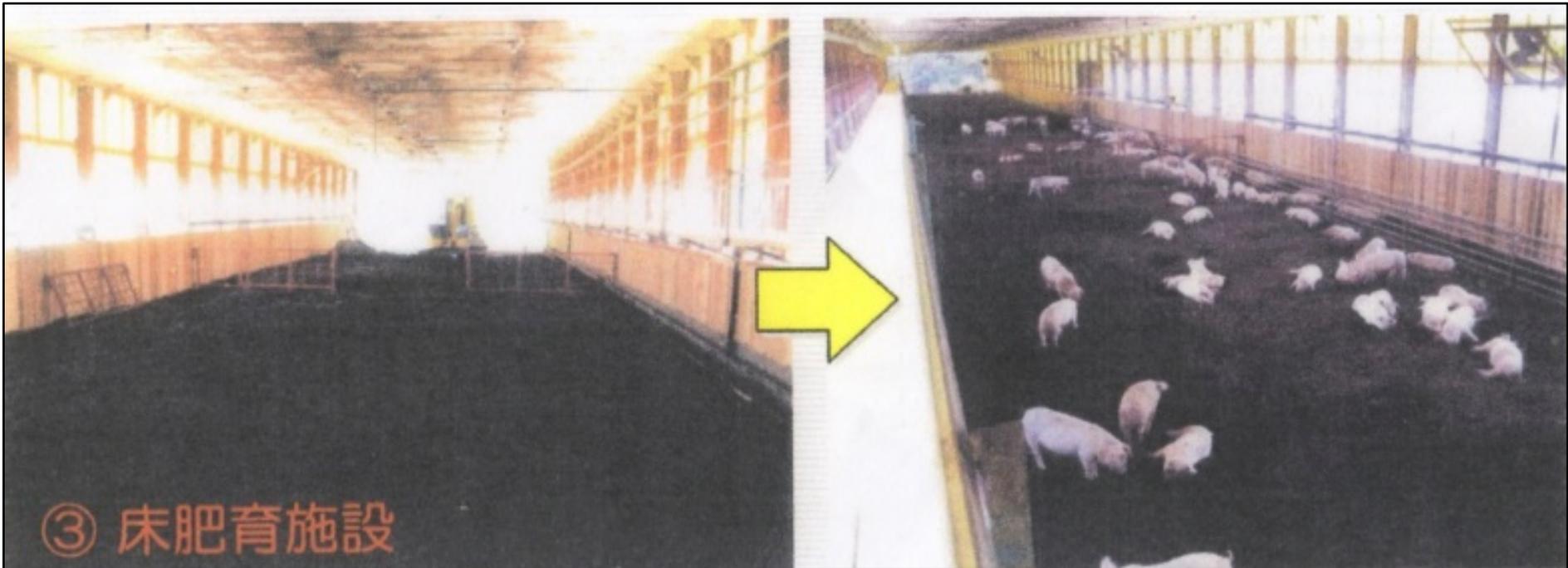
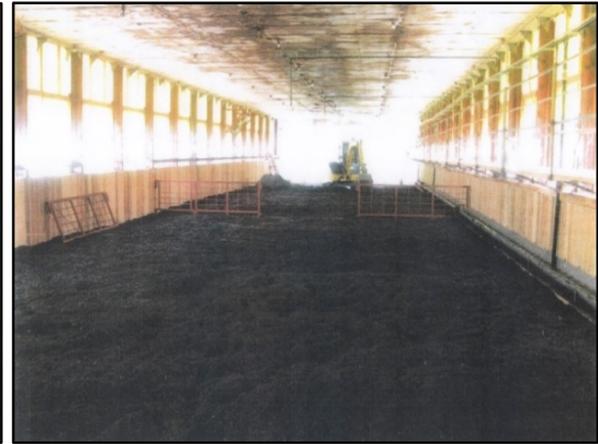


腐植酸有機肥料は家畜の敷料として使用でき、臭気を効果的に除去し、動物の糞便を発酵させて腐植酸有機肥料として再生産して、無公害のリサイクルを実現できます。



多くの家畜小屋には最新の設備がなく、糞便の洗浄と処分が困難なため、衛生的な環境要件を満たしていません。腐植酸有機肥料を敷料にすることで、糞便を素早く分解・発酵し、悪臭を消し、高品質の腐植酸有機肥料に変えることができます。

手順は簡単、腐植酸有機肥料を敷料として豚舎に敷いて、時々切り返すだけ。
さらにそのコストは、腐植酸有機肥料の生産と環境保護費用の節約により、回収することができます。









腐植酸有機肥料（腐植酸敷料）を40～80 cmで家畜小屋の床に敷くだけ

- ・ 実際の量と有効時間は、家畜の密度と排泄物および尿の量に応じて調整
- ・ 家畜はその場で糞尿を排便し、腐植敷料と混じり、糞便と尿をすぐに分解・発酵し、肥料化

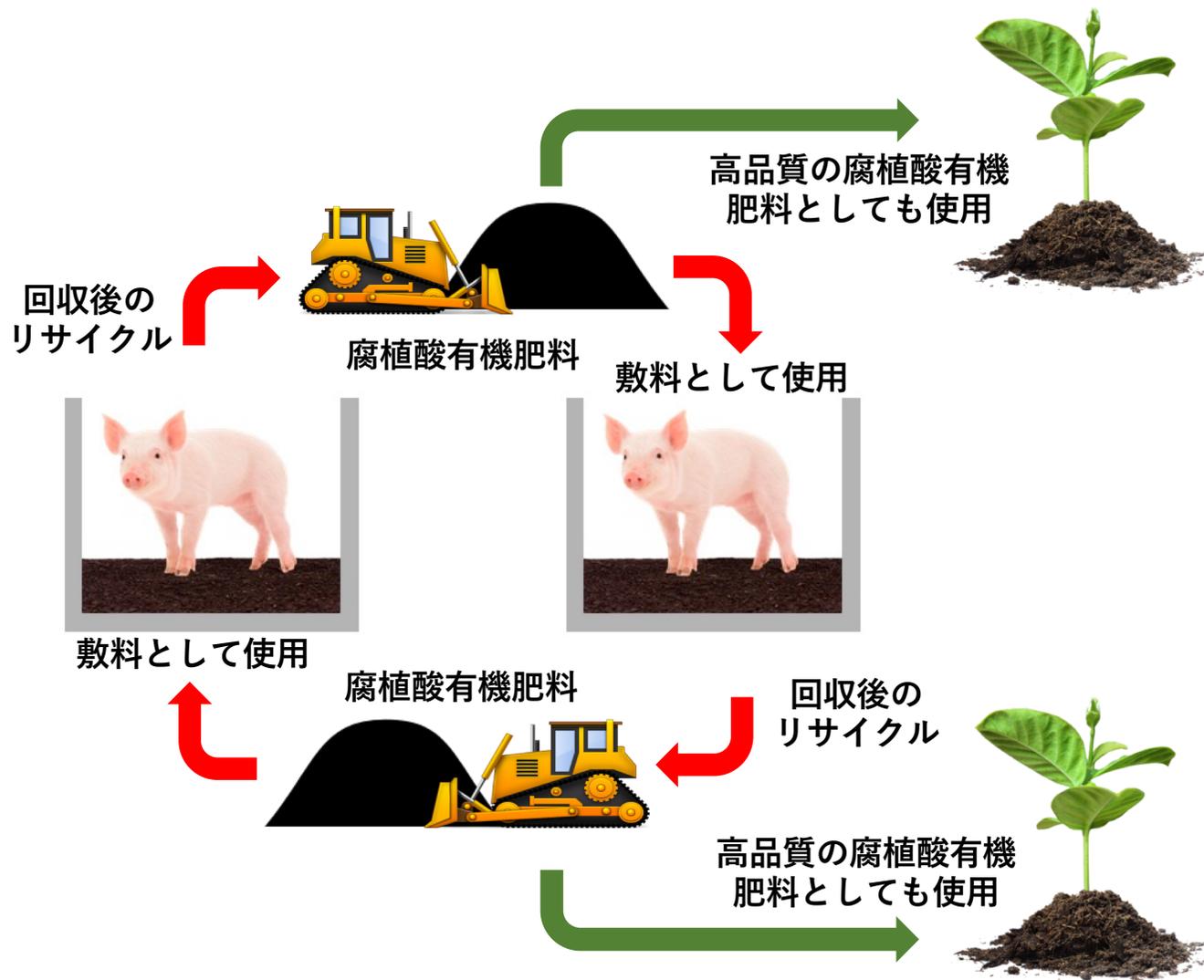


糞尿の処理は、毎日の清掃や廃棄処理よりもはるかに簡単：

- 少量の腐植酸触媒液を週に1～2回噴霧
- ⇒ これは、動物の糞尿の不均一な分布に対処するため敷料の有効利用期間を効果的に延ばす

※ 一部の動物は同じ場所で排便することがあり、特定の表層に糞便が過剰に蓄積する場合、道具を使って糞便を均一化する必要があります。

腐植敷料の利用サイクル



材料の節約と高い環境保護を目的として、使用開始から交換・回収までを完全にリサイクルできる家畜糞尿処理方法。

家畜の糞尿は敷料（腐植酸有機肥料）と混じることにより、分解・発酵し、腐植酸有機肥料として再生産。

量が増えた腐植酸有機肥料の余剰分は商業的・農業的利用価値があり、ムダがありません。